入院 診療計画書 (鼠径・大腿ヘルニア根治術)

	患者氏名		-				説明日	I	
	病名		_				説明者	Ť	
	病棟		- 病室		_				
	主治医		- 病棟看護師長			ì	が担当させていただきます		
	栄養管理	管理栄養士	•	が評価させていただきます	_	特別な栄養管理の必要性	- 生 □ 有 □ 無		
	現在の症状	□なし	□あり(•)				
	入院までに	入院日	(手術前日)	手術当日	術後1日目	術後2日目	術後3日目	退院後の注意点	
日付									
食事		夕食は普通食です 21時以降は、絶食 (水分のみ飲む事が	です (できます)	朝7時から 飲んだり、食べたり出来ません	朝より普通食開始です 以後食事の制限は、ありません	<u></u>		これまで通りの食事を 行ってください	
			25	術後: 夕方より水分が飲めます			F.		
安静		自由です		術後は頭部を挙上し	回診後トイレ・洗面時	病院内は自由です	退院できます		
	4			ベッド上安静です	のみ歩行できます	下腹部に力が加わらないよう	ゆっくり動いてください		
清潔		入浴・洗髪ができる	** 2		身体を拭きます			激しい運動は避けましょう	
検査	一般検査があり (採血・心電図	ます]・レントゲンなど)					朝採血をします		
処置		下腹部の毛剃りを	します ((朝、病棟で) 浣腸をします		1	ガーゼを はずします		
æ e .	弾性ストッキングを着用します (60歳以上の方のみ)			(手術室で) 尿の管を入れます	午前中 尿の管を 抜きます		〈退院基準〉 創部の感染がなく、創部の痛みが少 なく、歩行可能なら退院できます。		
注射				10時より点滴開始します	朝から夕方まで 2本点滴があります				
				麻酔準備の筋肉注射をします	その他に抗生剤の点滴が朝・夕1日2回あります		経過良好であれば点滴は ありません		
のみ薬		21時 下剤を飲みま	す (錠剤)						
説明 指導	入院時の説明をします (パンフレットでの説明) 手術前の説明をします ※入院時から退院支援看護師が、退院後の生活等を相談させていただきます			医師が手術結果と麻酔後の 注意事項を説明します	座位→立位→歩行の指導をします	术	退院の指導をします 次回受診日 (/)です	退院時に予約票をお渡しします	
目標	心身共に、手術の為の準備ができる				食事摂取・歩行ができる		退院		
総合的が	は機能評価 □	〕対象外 [1				
認知機		_	」						
	・心理状態	-							
					_				

予定が変更になる場合も有ります。不明な点は遠慮なくお尋ねください。

説明を聞かれた方 (本人・家族)